

福岡市内の経年的疫学調査

出典	日本小児アレルギー学会誌 (0914-2649) 21 巻 5 号 Page739-742 (2007. 12) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008171760)
著者	小田嶋博 他
調査地域	福岡県福岡市
調査時期	1981 年～2006 年 (1997 年、2000 年、2002 年を除く)
調査対象	小学生
依頼数	記載なし
診断方法	ATS-DLD
有症率	累積罹患率 : 17.6% (経年変化なし)
男女有症率比	男 : 女 = 1.5 : 1
調査概要	福岡市の小学生のアレルギー疾患を経年的に調査した論文。 1982 年～2006 年の間、喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎の 有症率に有意な増加はみられないが、アトピー性皮膚炎は減少傾向にあった。